

2025年度 前期教育計画

面接指導施設名		科学技術学園高等学校					
教科	科目	単位数	標準単位数	学習期間	担当者		
理科	生物基礎	2	2	半期	渡邊 まとい		
教科書名		出版社	学習書				
高等学校 新生物基礎		第一学習社	科技高 学習書 生物基礎				
指導目標							
<p>・日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への興味・関心を高める。</p> <p>・DNAなど現代生物学の基盤となる内容、ホルモンや免疫など健康にかかわる内容、生態系など環境の科学的な理解に資する内容について学ぶことを通し、学んだことを生活や将来に活かしていく。</p>							
レポート(添削指導)	全 6 回	定期試験	あり	年間・学期	1 回		
スクーリング	全実施時間数 28 時間	定期試験の評価割合	70 %				
	標準面接時数 8 時間	評定算出方法	評点が100～85点は5、84～70点は4、69～50点は3、49～35点は2、34～0点は1				
回	日付	曜日	単元・学習内容	レポート回数	レポート締め切り日	試験範囲	備考
1	4/10	木	ガイダンス, 第1章 生物の特徴 学習目標・中学校の確認	-	-	含まない	
2	4/14	月	生物にみられる共通性	①	5/9	含む	
3	4/17	木	生物の共通性の由来				
4	4/21	月	細胞構造の共通性				
5	4/24	木	エネルギーと代謝				
6	4/28	月	代謝とATP				
7	5/8	木	代謝と酵素, 光合成と呼吸, 第1章 生物の特徴 まとめ				
8	5/12	月	第2章 遺伝子とその働き 学習目標・中学校の確認, 染色体・DNA・遺伝子				②
9	5/15	木	DNAの構造, DNAの複製				
10	5/19	月	DNAの分配				
11	5/22	木	タンパク質の構造と働き, 遺伝子の発現とタンパク質合成	③	6/9		
12	5/26	月	細胞と遺伝子の働き, 第2章 遺伝子とその働き まとめ				
13	5/29	木	第3章 ヒトのからだの調節 学習目標・中学校の確認, 恒常性と情報の伝達				
14	6/2	月	神経系, 自律神経系の働き	④	6/23		
15	6/5	木	ホルモンの働き, 血糖濃度の調節				
16	6/9	月	体温の調節, からだの調節と血液の働き				
17	6/12	木	病原体からからだを守るしくみ	⑤	7/7		
18	6/16	月	獲得免疫のしくみ				
19	6/19	木	獲得免疫の特徴				
20	6/23	月	免疫と疾病, 免疫と医療, 第3章 ヒトのからだの調節 まとめ	⑥	7/22		
21	6/26	木	第4章 生物の多様性と生態系 学習目標・中学校の確認, さまざまな植生, 植物と環境				
22	6/30	月	植生の遷移と環境, 植生の破壊と遷移				
23	7/3	木	遷移とバイオーム, 日本のバイオームと気候				
24	7/7	月	生態系, 生物どうしの関係, 生物どうしの関係と種の多様性				
25	7/10	木	生態系のバランスと攪乱, 人間活動による生物の持ち込み				

《留意事項》

- ・スクーリングには教科書または学習書を必ず持参すること。
- ・実験器具、ICT機器、映像資料等を用いてより効率的に学習を進める。

